

しょくいく 食育だより

ほごしゃ みなさま
保護者の皆様へ

れいわ ねん がつ
令和7(2025)年3月
おおさかしりつたつみしょうがっこう
大阪市立 異小学校



いっしょ た 一緒に食べよう!

毎月19日は
食育の日

コミュニケーションを
はか
図ることができる



たの た
楽しく食べることができる

きそくただ じかん た
規則正しい時間に食べる
ことができる

しょくじ たん えいよう
食事は単に栄養をとるだけでなく、その日の出来事を話し合うなどコミュニケーションの場として
も重要です。また、家族や友達など誰かと一緒に食べること(共食)で、食事マナーや料理につい
ての関心や、苦手な食べ物に挑戦しようとする意欲も高まります。ほかの地域での食事は、その地
域の行事食、郷土料理など食文化を学ぶ場にもなります。

なに いっしょ しょくじ たの た
何よりも、みんなで一緒に食事をするので、楽しく、おいしく食べることができます。



きょうしょく ~ 共食のすすめ ~



かてい 家庭

いっしょ た
一緒に食べるだけでなく、食材を買いに行ったり、調理したり
と食事の準備から子どもとの関わりを増やしていくことも大切
です。

なべ わ あ りょうり つく きゅうじつ
鍋ものなどみんなで分け合える料理を作ったり、休日やイベ
ントなどを活用して集まる機会を増やしたりすると、楽しみが増
えますね。



がっこう 学校

みんなで給食の配膳や後片付けを協力し、
自主的な活動をすることができます。

また、楽しい雰囲気の中で食べ
ることで、豊かな人間関係を
はぐく
育みます。



ちいき 地域

地域の行事と食には深い関わりがあり、
食文化を学ぶ場でもあります。

地域の行事に参加
してみましよう。



れいわ ねん ど しょくもつ たいおう いちぶ か 令和7年度より食物アレルギー対応が一部変わります

だいず じょきょしょく 1. 大豆除去食について

むきえだまめ・豆乳を加える前の最終調理段階で取り分けることができる場
合に、大豆除去食を実施します。(むきえだまめ・豆乳のみ)

※えだまめ・豆乳のどちらかだけに症状が出る場合も
「大豆アレルギー」として対応します。

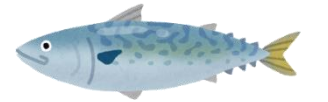


しょくもつ こんだてひょう 2. 食物アレルギー献立表について

・さばに関する表記について

食物アレルギーの症状誘発の原因になりやすく、基本的に除去不要の食品
の表記に、「■さば」の表記を追加します。(■さば:だしに使用するけずしぶし)

※さばにアレルギーがある場合も、「■さば」の表記
がある食品は提供可能です。



・魚卵に関する表記を削除します。

※アレルギー申請の際は、「魚卵」ではなく、「いくら・ししゃもの卵」等、除去す
べき食品が明確にわかる申請をお願いします。

★食物アレルギー対応は、医師の診断をもとに学校での対応を決定します。

詳細は学校へご相談ください。